

NEWS RELEASE

関西国際空港株式会社

経営戦略室広報グループ

TEL : 072-455-2201

FAX : 072-455-2052



KANSAI
INTERNATIONAL
AIRPORT
CO., LTD.

2008年(平成20年)11月21日

航空機給油施設自衛防災訓練について

航空機給油施設自衛防災訓練は、石油コンビナート等災害防止法(石災法)に基づいて制定された、関西国際空港航空機給油施設防災規程により毎年行っている自衛防災訓練です。

この訓練は、大阪府下において大規模な地震(震度6~7)が発生し、航空機給油施設に災害が発生した場合を想定しており、防災訓練を実施することにより関係相互の連携を強化するとともに、防災体制を強化し、防災意識の高揚を図ることを目的としています。

記

1. 日 時 : 平成20年11月28日(金)14:00~15:00(小雨決行)
(予備日 平成20年12月3日(水) 同時間帯)
2. 主 催 : 関西国際空港株式会社
3. 場 所 : 関西国際空港(株) 給油センター内
4. 参加機関 : 泉佐野市消防本部および空港分署
関西空港海上保安航空基地(緊急通報訓練)
関西空港警察署(緊急通報訓練)
関西国際空港セキュリティ(株)(KIAS)
関西国際空港給油(株)(KAFS)
5. 参加人数 : 約100名(訓練参加者)
6. 参加車両 : 泉佐野市消防本部 5台
(化学消防車、タンク車、はしご車、救急車、指揮車)
KIAS 消防 2台(大型化学高所放水車、泡原液搬送車)
KAFS 2台(資機材搬送車、燃料回収車)

7. 訓練想定 : 想定1

14:00 に紀伊水道和歌山市沖 5km 付近において、震度 6~7 の大規模な地震が発生し、関西国際空港(株)の給油施設が緊急停止した。

また、給油センター内の屋外貯油タンクと防油堤に亀裂が入り、航空燃料 (JET A-1)が流出し、防油堤亀裂箇所より大量の航空燃料が流出した。

想定2

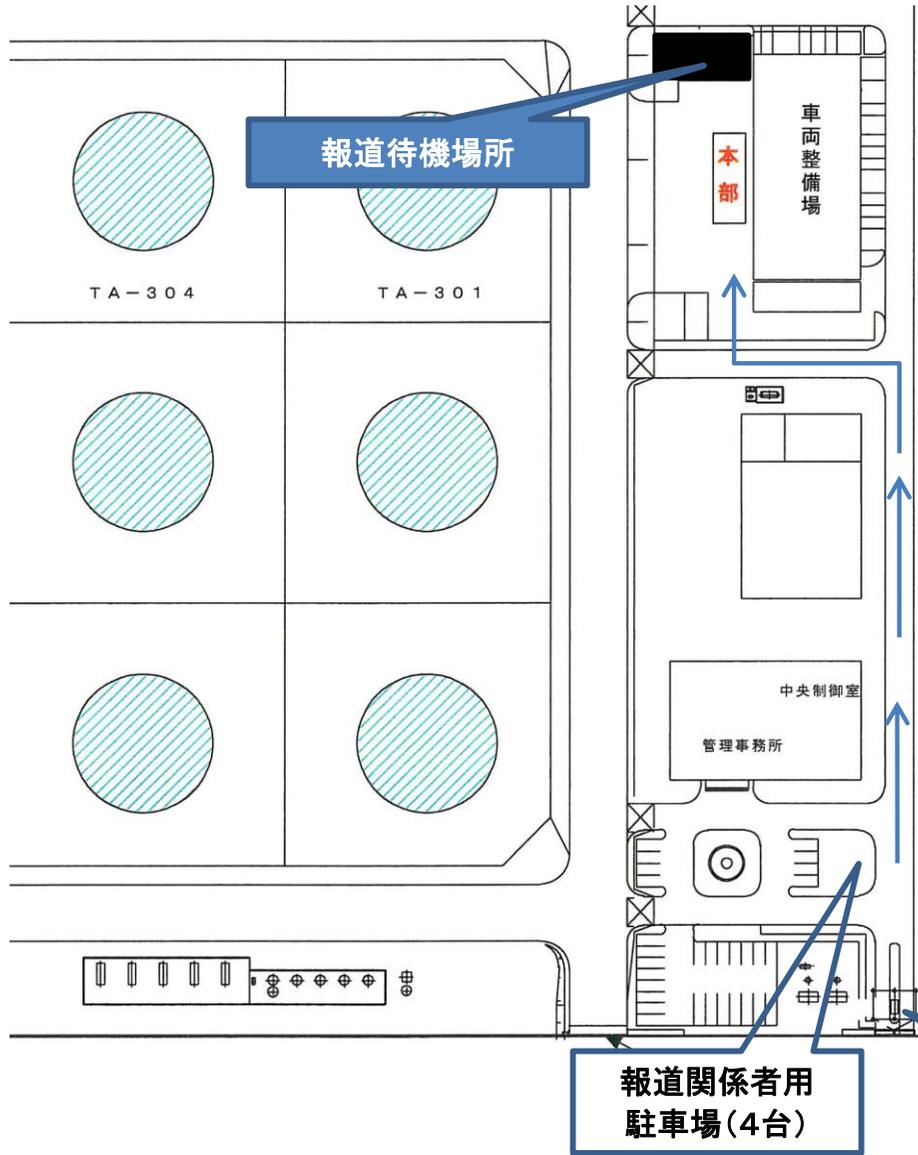
流出油防除班による流出油回収作業中に、自衛防災作業隊 1 名が負傷 (足を骨折)した。

想定3

流出油回収作業中に何らかの原因で流出油に引火し、火災が発生した。

8. 訓練項目 :
- 初動措置訓練、緊急通報訓練
 - 流出油防除訓練
 - 避難誘導訓練、救護訓練
 - 初期消火訓練、延焼防止訓練

給油センター内 案内図



放水訓練状況図(想定3)

